

炎天下の中、丸太の彫刻に腕を競う ●第4回東北チェーンソーアート競技大会



▲迫力のある音とともに丸太が削られ、だんだん作品の形が浮かび上がります

第4回東北チェーンソーアート競技大会が7月9日、10日の2日間の日程で県立北欧の杜公園で開催され、選手17人が秋田杉を使った作品づくりに腕を競いました。

今回は東北各県からオープンクラスに15人、ビッグクラスに2人が出場。選手たちは、用意した色々な大きさのチェーンソーを使い分け、自分の思い描く作品づくりに挑戦していました。製作された作品は、一般審査と、観客者による投票などで表彰され、オークションによって来場者に販売されました。

また、初日には、大震災被災者応援カーピングとして選手が、任意で作品を作成し販売。売上金は義援金として市を通じて寄付されました。

県大会で優勝し、全国大会へ



▲全国大会出場を報告する成田選手（左）と藤田選手（右）

●綴子小陸上の成田選手と藤田選手

7月3日に、八橋陸上競技場で行われた秋田県少年少女陸上競技大会で優秀な成績を収めた綴子小学校（佐藤朗校長・児童数140人）の児童らが7月11日、市役所を訪れ、津谷市長に県大会優勝と全国大会の出場を報告しました。

同大会では、同校の成田萌さん（5年）が100mで、藤田正由加さん（6年）が800mでそれぞれ優勝。成田さんは全国大会、藤田さんは全国ジュニア駅伝の県選抜チームのメンバーとして出場します。

この日は、佐藤校長をはじめ日沼統生監督、成田さんと藤田さんが来庁。

津谷市長は報告を受け「体調管理に気をつけ、いつもの実力をだして気持の上でも負けずに頑張ってきてください」などとお祝いと激励をしました。

「明るい社会づくり」を呼びかける ●第61回「社会を明るくする運動」



▲参加者が街頭パレードで市民に明るい社会づくりを呼びかける

第61回「社会を明るくする運動」の街頭パレード・市民集会在7月14日、鷹巣地区で開催され、市内の関係機関・団体などから約300人が参加し、犯罪や非行のない明るい社会を築こうと呼びかけました。

はじめに米代児童公園から文化会館前までの約1kmを街頭パレード。運動の趣旨を沿道の市民に呼び掛けました。

文化会館で行われた市民集会では、工藤信夫副市長が「青少年の健全育成をはじめ、犯罪や非行のない明るい社会の実現のため市民の皆さんと一緒に考えて、行動し、安心して暮らすことのできる街づくりに取り組んでいきたい」などあいさつし、「明るい社会づくり」を呼びかけました。

全国大会9位以上を目指して



▲昨年の9位以上を目指して全国大会出場を報告する鷹巣南小学校児童のみなさん

●市立鷹巣南小学校自転車部

第39回交通安全子供自転車秋田県大会で優勝した鷹巣南小学校（佐藤和博校長・児童数87人）の児童らが7月5日、市役所を訪れ、津谷市長に県大会優勝と全国大会の出場を報告しました。

この日は、監督の先生をはじめ、9人の部員、近藤直夫・北秋田市鷹巣地区交通安全協会会長らが来庁。児童みんなが「全国大会では9位以上をめざして、残り1ヶ月の練習を一生懸命がんばります。応援よろしくお願いします」と全国大会に向け決意を述べました。

津谷市長は「優勝おめでとうございます。全国大会でも素晴らしい成績を目指してがんばってください。皆さんのがんばりを期待しています」などとお祝いと激励をしました。

健康を守る友達の輪を広げる



▲平成23年度の総会並びに研修会が行われた鷹巣阿仁地区食生活改善推進協議会

●鷹巣阿仁地区食生活改善推進協議会

平成23年度鷹巣阿仁地区食生活改善推進協議会総会並びに研修会が、7月6日、阿仁ふるさと文化センターを会場に行われました。

総会では、戸澤イサヲ会長が「私達、食生活改善推進員は通称、『ヘルスメイト』と呼ばれ、その名の通り、健康を守る友達の輪を広げる運動を推進しています。今後も皆さんやご家族、地域が元気で楽しく、生活していけるよう頑張っていきたいと思います」とあいさつ。総会後には研修会が行われ、参加者は他の団体の活動や講師の話に耳を傾け、この日の研修を今後の活動に活かし、食生活が重要であることを地域の皆さんに広めていくことを確認しました。

森林を歩く森林を楽しむ森林を体験 ●2011国際森林年あきた水と緑の森林祭



▲全国植樹祭で植栽した苗木のまわりを下刈りする参加者のみなさん

「未来につながる秋田の森林を」がテーマの2011国際森林年あきた水と緑の森林祭が7月9日、県立北欧の杜公園で開催され、関連イベントや森づくり活動などに市内外から大勢の人が参加しました。

式典では主催者を代表して中野節副知事が「この森林祭をきっかけとして森林を守り育てる活動の輪がさらに広がり、森づくりに対する県民の意識が一段と高まることを期待します」などあいさつしました。

式典後、参加者約300人が、全国植樹祭で植栽した苗木のまわりの雑草を鎌で刈る下刈り作業を体験。森づくりに活動で心地よい汗を流しました。